

学際的脳－免疫研究センター(YiBIC)

学際的脳－免疫研究センター(Yamanashi Interdisciplinary Brain-Immune Research Center; YiBIC)は、将来の安定・持続した先端的・先進的脳科学教育・研究の拠点の構築を目指し、令和元年10月に大学院総合研究部(医学域)附属施設として設置されました。
YiBICでは、脳-免疫関連研究のデータ、技術、リソース、人等の情報を一元管理・整理し、研究の効率化、研究連携を進め、研究を飛躍的に発展させることに加え、専門的、一般的情報の発信、人材育成、社会貢献を加速させることを目指しています。

※各分野の名称をクリックすると研究室のページが開きます。

学際的脳－免疫研究センター(YiBIC)

- ・階層横断的な脳科学研究及び免疫学研究の推進
- ・脳科学研究と免疫学研究の融合及び学際的研究による新しい研究分野の創成
- ・研究活動を通じた教育による当該分野を牽引する人材の輩出
- ・研究の成果を国内外へ発信
- ・研究及び教育成果による社会貢献

病態脳科学分野

脳の病態生理学的解明。特に神経-グリア細胞関連研究を主体とし、シナプス伝達及び神経回路構築異常と各種脳疾患の因果関係解明を目指します。

リソース

脳機能イメージング分野

最先端脳機能イメージング。新規脳機能イメージング法及び制御法開発を主体とし、運動制御及び高次脳機能の神経回路基板解明に迫ります。

技術

融合免疫学分野

脳-免疫関連の解明。中枢による末梢免疫系(アレルギー)制御、及び末梢免疫系異常による中枢神経機能制御メカニズム解明に迫ります。

人材

基礎脳科学分野

脳高次機能の生理学的解明。特にシナプス伝達の分子機構及びその制御メカニズム解明を主体とし、脳高次機能の基礎脳科学に迫ります。

データ

システム脳科学分野

脳機能システム解析。特に霊長類の優れた意思決定能力研究を主体とし、システムとしての高次脳機能の解明を目指します。

連携

連携

連携

【本学】

- ・大学院総合研究部
- ・総合分析実験センター
- ・研究推進・社会連携機構
- ・融合研究臨床応用推進センター

【本学以外(国内)】

- ・国立精神・神経医療研究センター
- ・東京大学大学院医学研究科
- ・生理学研究所
- ・玉川大学

【本学以外(海外)】

- ・マックスプランク研究所(米国)
- ・カロリンスカ研究所(スウェーデン)
- ・リュブリャナ大学(スロベニア)
- ・KIST(韓国)
- ・浙江大学(中国)
- ・ホーチミン医科薬科大学(ベトナム)

研究成果

情報発信

人材輩出

社会貢献

最先端の脳科学及び免疫学の研究・教育拠点を形成し、影響力の高い研究成果を世界、日本及び地域に向けて発信

研究成果の積極的な発信に加え、セミナー、講演会及び教育プログラム等の情報を発信

世界最先端の研究活動を通し、当該分野を強力に牽引していく人材を輩出

YiBICを拠点に安定的・発展的な研究及び教育を社会に還元